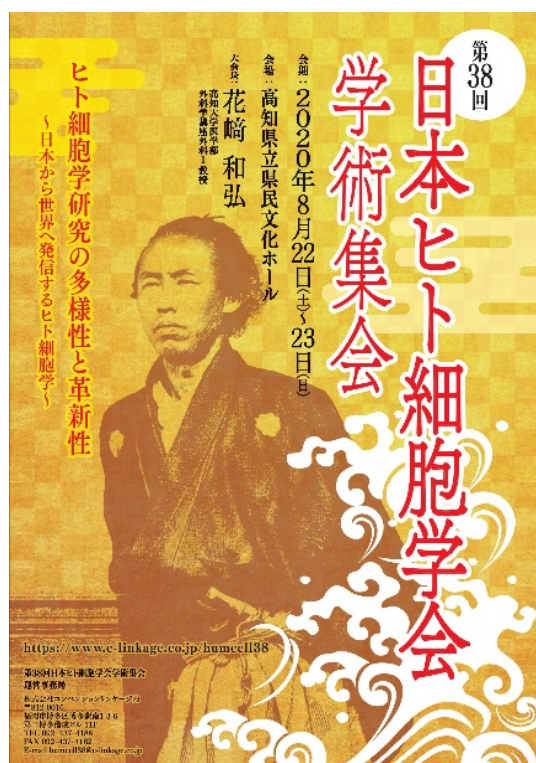


第38回 日本ヒト細胞学会 学術集会の開催

2020年8月22日(土)-23日(日)、高知県立県民文化ホール(高知市)において、第38回 日本ヒト細胞学会学術集会が開催されました。光線医療センターの副センター長である花崎和弘先生が大会長を務められ、「ヒト細胞学研究の多様性と革新性～日本から世界へ発信するヒト細胞学～」をテーマとし、医学系の基礎研究を中心に活発的な議論が交わされた2日間となりました。コロナ禍にも関わらず多数の著名な先生方が参加されました。光線医療センターからも参加、発表の機会を頂きました。



学会ポスター



左:小倉俊一郎 先生、右:花崎和弘 先生

下記に光線医療センターに所属するみなさまの発表を記します。

- ✓ 招請講演「アミノレブリン酸を用いたがんの光線力学診療」
(東京工業大学生命理工学院生命理工学系 ライフエンジニアリングコース 小倉俊一郎先生)
- ✓ シンポジウム1「休眠がん細胞における5-ALA-PDTの評価」
(高知大学医学部附属光線医療センター 中山沢先生)
- ✓ シンポジウム1「尿路上皮癌に対する光力学診断の展望」
(高知大学医学部泌尿器科学講座 福原秀雄先生)
- ✓ ランチョンセミナー1「がん細胞の遺伝子プロフィールによる個別化治療 —ホルモン受容体陽性HER2陰性乳癌を中心に—」
(高知大学医学部病院教授・乳腺センター 杉本健樹先生)
- ✓ ランチョンセミナー2「進行・再発胃癌に対する治療戦略」
(高知大学医学部外科学講座外科1 並川努先生)
- ✓ 市民公開講座「分子細胞レベルから見た新しいがん診断と治療」
(高知大学医学部外科学講座外科1 並川努先生)

光線医療センター ニュースレター

2020年 8月 31日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

<https://www.kochi->

[ms.ac.jp/~hsptl/guidance/onespost/photodynamic.html](https://www.kochi-ms.ac.jp/~hsptl/guidance/onespost/photodynamic.html)